

岩手県立中部病院



【概要】（令和5年度実績）

- 病床数 434床（一般314床（HCU8床、緩和24床）、結核20床）
- 入院患者数 10,457人 1日平均延入院患者数 343人
- 平均在院日数 11.0日
- 病床利用率 82.0%（一般病床）
- 外来患者数 150,937人（1日平均患者数 621人）
- 紹介率 91.9% 逆紹介率 134.7%
- 救急患者数 10,872人（うち、救急車搬送数 4,794人）
- 手術件数 7,726件（内、全麻手術 2,878件）
- 心臓カテーテル 検査 249件、手術 209件
- 分娩件数 413件
- 放射線治療 9,331件（うち、IMRT 2,584件）
- PET-CT 826件



【当院の特徴】（令和6年9月1日時点）

- 標榜診療科 25科
- 岩手中部二次保健医療圏の基幹病院
- 地域がん診療病院（2022年院内がん登録件数 1,625件）
- 地域医療支援病院・紹介受診重点医療機関
- 地域災害拠点病院
- 地域周産期母子医療センター
- 常勤職員数 724人
（うち、常勤医師 79人 研修医 22人 専門・認定看護師9分野 12人）

【初期臨床研修】2年次研修医 11名 1年次研修医 11名

令和7年度 定員 12名

職員の幸福度向上をめざした取り組み

今年度、当院では病院で働く人たちが自身と家族がハッピーでいられるためにはどうしたらいいだろう？をテーマに「ハッピープロジェクト」を立ち上げ、取り組んでいます。

例えば・・・感謝の気持ちを伝え合う



地域連携機能の強化による機能分担促進への取り組み

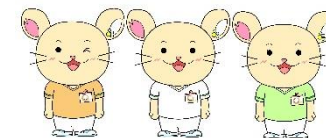
心不全患者は増加しており、このままではいずれ心不全患者診療提供体制の崩壊（心不全パンデミック）が起これると予想されています。岩手中部医療圏においては循環器内科の重症・手術が必要な患者さんが診療を受けられる病院も減少しており、今後の心不全治療提供に不安を抱える状況です。そこで、今年度「岩手中部心不全ネットワーク」を設立し、地域の循環器内科を標榜する医療機関と連携して心不全治療における機能分担をはかり、医療の質向上と心不全治療体制の確保に取り組んでいます。



令和6年度対面式（1年次研修医）



令和5年度 病院祭



中部病院イメージキャラクター「えぐなるス」

令和6年9月26日作成